

指定研修における領域・行為群(案)①

資料2-2

※指定研修機関は領域別に指定することとしてはどうか（一研修機関が複数の領域を含むことも可能）

※受講者は領域内の一部の行為群の受講も可能としてはどうか

領域	行為群		
領域Ⅰ ICU・HCUなどに入室中の、重篤な状態で医療必要度の極めて高い、循環・呼吸動態不安定な患者に対して必要とされる行為群を集めた領域 [8行為群(29行為)]	脈管系（動脈） 2行為★	脈管系（静脈） 2行為★	循環器系 5行為
	薬剤投与① 5行為	薬剤投与② 1行為★	呼吸器系① 3行為
	呼吸器系② 5行為★	術後管理 6行為★	
領域Ⅱ 急性期治療を終了した患者や慢性疾患の急性増悪などで一時的に医療必要度が高まった患者に対して必要とされる行為群を集めた領域 [7行為群(18行為)]	脈管系（動脈） 2行為★	脈管系（静脈） 2行為★	
	薬剤投与② 1行為★	薬剤投与③ 2行為★	薬剤投与④ 4行為★
	薬剤投与⑤ 1行為	術後管理 6行為★	
領域Ⅲ 長期療養中や在宅療養中で、気管カニューレや留置カテーテルなどの器具装着中の患者や、創傷管理、栄養管理、薬剤管理等を行っている患者に必要とされる行為群を集めた領域 [6行為群(17行為)]	薬剤投与② 1行為★	薬剤投与③ 2行為★	薬剤投与④ 4行為★
	呼吸器系② 5行為★	創傷管理 3行為	ろう孔・カテーテル管理 2行為

★は領域間で重複している行為群

指定研修における領域・行為群(案) ②

★は領域間で重複している行為群

領域 I	脈管系(動脈)★	B1	2 直接動脈穿刺による採血	循環器系	B2	93 「一時的ペースメーカー」の操作・管理	術後管理★	B1	86 腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)
		B1	79 橈骨動脈ラインの確保		B2	94 「一時的ペースメーカー」の抜去		B1	88 胸腔ドレーン抜去
	脈管系(静脈)★	B1	82 中心静脈カテーテルの抜去		B1	95 PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の管理・操作		B1	89 胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更
		B1	80 PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入		B1	96 大動脈バルーンパンピングチューブの抜去		B1	90 心嚢ドレーン抜去
	呼吸器系①	B1	59 経口・経鼻気管挿管チューブの位置調節	薬剤投与①	B1	137 急性血液浄化に係る透析・透析濾過装置の操作・管理		B1	91 創部ドレーン抜去
		B1	60 経口・経鼻挿管の実施		B2	147-1 投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整		B2	182 硬膜外チューブからの鎮痛剤の投与、投与量の調整
	呼吸器系②★	B1	61 経口・経鼻挿管チューブの抜去	B2	152-1 投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた調整	創傷管理	B1	74 創傷の陰圧閉鎖療法の実施	
		B2	62 人工呼吸器モードの設定条件の変更	B2	153-1 投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた調整				
		B2	63 人工呼吸管理下の鎮静管理	B2	151-1 投与中薬剤(K、Cl、Na)の病態に応じた調整				
		B2	64 人工呼吸器装着中の患者のウィニングの実施	B2	175-1 投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の病態に応じた調整				
薬剤投与②★	B2	66 NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)モードの設定条件の変更	薬剤投与②★	B2	178-1 抗癌剤等の皮膚漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実施	B1	1002 褥瘡・慢性創傷における腐骨除去		
	B1	57 気管カニューレの交換		B2	131 病態に応じたインスリン投与量の調整				

領域 II	脈管系(動脈)★	B1	2 直接動脈穿刺による採血	薬剤投与④★	B2	165-1 臨時薬剤(抗けいれん剤)の投与	術後管理★	B1	86 腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)
		B1	79 橈骨動脈ラインの確保		B2	170-1 臨時薬剤(抗精神病薬)の投与		B1	88 胸腔ドレーン抜去
	脈管系(静脈)★	B1	82 中心静脈カテーテルの抜去		B2	171-1 臨時薬剤(抗不安薬)の投与		B1	89 胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更
		B1	80 PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入		B2	173-1 臨時薬剤(感染徴候時の薬剤)の投与		B1	90 心嚢ドレーン抜去
	薬剤投与②★	B2	131 病態に応じたインスリン投与量の調整	薬剤投与⑤	B2	178-1 抗癌剤等の皮膚漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実施		B1	91 創部ドレーン抜去
	薬剤投与③★	B2	133 脱水の程度の判断と輸液による補正		創傷管理	B1		74 創傷の陰圧閉鎖療法の実施	
B2		154-1 投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整							

領域 III	薬剤投与②★	B2	131 病態に応じたインスリン投与量の調整	呼吸器系②★	B2	62 人工呼吸器モードの設定条件の変更	創傷管理	B1	69・70-2 褥瘡の血流のない壊死組織のシャープデブリードマン
	薬剤投与③★	B2	133 脱水の程度の判断と輸液による補正		B2	63 人工呼吸管理下の鎮静管理		B1	74 創傷の陰圧閉鎖療法の実施
		B2	154-1 投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整		B2	64 人工呼吸器装着中の患者のウィニングの実施		B1	1002 褥瘡・慢性創傷における腐骨除去
	薬剤投与④★	B2	165-1 臨時薬剤(抗けいれん剤)の投与	ろう孔・カテーテル管理	B2	66 NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)モードの設定条件の変更	創傷管理	B1	74 創傷の陰圧閉鎖療法の実施
		B2	170-1 臨時薬剤(抗精神病薬)の投与		B1	57 気管カニューレの交換			
		B2	171-1 臨時薬剤(抗不安薬)の投与		B1	109・110・112-2 胃ろう・腸ろうチューブ、胃ろうポタンの交換			
B2	173-1 臨時薬剤(感染徴候時の薬剤)の投与	B1	113 膀胱ろうカテーテルの交換						

その他	B2	100 幹細胞移植:接続と滴数の調整
その他	B2	150-1 投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた調整

行為群一覧(★は領域間で重複している行為群)

脈管系(動脈) ★	B1	2 直接動脈穿刺による採血
	B1	79 橈骨動脈ラインの確保
脈管系(静脈) ★	B1	82 中心静脈カテーテルの抜去
	B1	80 PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入
循環器系	B2	93 「一時的ペースメーカー」の操作・管理
	B2	94 「一時的ペースメーカー」の抜去
	B1	95 PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の管理・操作
	B1	96 大動脈バルーンパンピングチューブの抜去
	B1	137 急性血液浄化に係る透析・透析濾過装置の操作・管理
薬剤投与①	B2	147-1 投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整
	B2	152-1 投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた調整
	B2	153-1 投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた調整
	B2	151-1 投与中薬剤(K、Cl、Na)の病態に応じた調整
	B2	175-1 投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の病態に応じた調整
薬剤投与②★	B2	131 病態に応じたインスリン投与量の調整
薬剤投与③★	B2	133 脱水の程度の判断と輸液による補正
	B2	154-1 投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整
薬剤投与④★	B2	165-1 臨時薬剤(抗けいれん剤)の投与
	B2	170-1 臨時薬剤(抗精神病薬)の投与
	B2	171-1 臨時薬剤(抗不安薬)の投与
	B2	173-1 臨時薬剤(感染徴候時の薬剤)の投与
薬剤投与⑤	B2	178-1 抗癌剤等の皮膚漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実施

呼吸器系①	B1	59 経口・経鼻気管挿管チューブの位置調節
	B1	60 経口・経鼻挿管の実施
	B1	61 経口・経鼻挿管チューブの抜管
呼吸器系②★	B2	62 人工呼吸器モードの設定条件の変更
	B2	63 人工呼吸管理下の鎮静管理
	B2	64 人工呼吸器装着中の患者のウィニングの実施
	B2	66 NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)モード設定条件の変更
	B1	57 気管カニューレの交換
術後管理★	B1	86 腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)
	B1	88 胸腔ドレーン抜去
	B1	89 胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更
	B1	90 心嚢ドレーン抜去
	B1	91 創部ドレーン抜去
	B2	182 硬膜外チューブからの鎮痛剤の投与、投与量の調整
創傷管理	B1	69・70-2 褥瘡の血流のない壊死組織のシャープデブリードマン
	B1	74 創傷の陰圧閉鎖療法の実施
	B1	1002 褥瘡・慢性創傷における腐骨除去
ろう孔・カテーテル管理	B1	109・110・112-2 胃ろう・腸ろうチューブ、胃ろうボタンの交換
	B1	113 膀胱ろうカテーテルの交換
その他	B2	100 幹細胞移植:接続と滴数の調整
その他	B2	150-1 投与中薬剤(子宮収縮抑制剤)の病態に応じた調整